

EA758SD-1~3([充電式]ライト)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。

⚠ 注意事項

- ・ 危険な環境で使用しないでください。防爆エリアでの使用を試みないでください。
- ・ 取扱説明書は操作やメンテナンス時にわかるように保管してください。
- ・ 注意事項をご理解のうえで充電してください
- ・ 当充電器で他製品を充電したり、他の充電器で当製品を充電すると火事・感電・怪我の危険性があります。
- ・ 充電器のコードを持って運んだり、コードを強く引っ張らないでください。
- ・ 充電器の接点に金属を触れないようにしてください。たとえ感電の危険はなくても怪我をする恐れがあります。
- ・ お手入れやメンテナンスをする前に本体を充電器から外してください。
- ・ 専用バッテリーのみご使用いただけます。本体の接点は他のバッテリーには合いません。
- ・ 古いバッテリーは適切に処分してください、焼却すると破裂する恐れがあります。
- ・ バッテリーの取扱いは慎重に、決して短絡させないでください。
- ・ ハードな使い方や高温下での使用はバッテリーの液漏れの原因になります。これは必ずしも故障ではありません。漏れた液が皮膚に付着した場合はすぐに石鹸と水で洗ってください。もしバッテリー液が目に入った場合は清水で10分以上洗い流した後、病院で治療を受けてください。
- ・ 電球内部は加圧されていますので交換時は安全めがねの着用をお勧めします。
- ・ 本来の用途以外に使用しないでください。

■ニッカド電池のリサイクル・破棄方法について

「充電式電池リサイクル協力店」に加入の電気店、スーパー、ホームセンター等に設置しているリサイクルボックスへ投函下さい。

リサイクルボックスについて詳しくは、一般社団法人(JBRC)や自治体で確認して下さい。

●仕様

- ・光源…キセノン球
- ・照射パターン…点灯
- ・集光
- ・防爆構造
(日本国内での防爆規格は取得しておりません。)
- ・UL規格適合品
Class I ,Division 2 Groups A,B,C,D, T1:
Class II ,Division 2 Groups G T3
- ・材質…ポリマー樹脂
- ・防水性能…IPX4(防沫形)
- ・2mの耐衝撃性
- ・充電器、ACアダプター付

●各部名称



●充電器の設置

- ⚠ 注意: 充電器はビニールや熱に弱いものへ置かないでください。
- 充電器は基本的にどちら向きでも設置可能ですが、最も安全な向きはセットした本体が縦向きでレンズが上になるように設置してください。ただしレンズが下向きになるような設置はしないでください。充電器は本体着脱の際、テール側の隙間は不要ですがレンズ側には最低4cmの隙間が必要になります。設置には付属のタッピングビスをご使用ください。鉄板へ取り付けの際の下穴サイズは3.2mmです。

●充電

最初に使用する前に一晩完全に充電してください。本体を使用していないときに充電器にセットし続ける事ができます。こうすることで常に使える状態を確保し、過充電の心配もありません。詳しくは後述の「ニッカド電池の取扱い」をご覧ください。

まず、充電器をACアダプターにつなぎACアダプターを電源に差し込みます。

本体のスイッチを切り充電器にセットすると充電状態を示すランプが点灯します。満充電はおおよそ10時間、実用充電はおおよそ2.5時間かかります。満充電で約1時間の使用ができます。

※電池容量が少なく薄暗い点灯状態で使い続けるとバッテリー寿命が短くなります。

●急速充電

ご購入後すぐに使わなければならない場合は2.5時間で実用状態まで充電する事ができます。本体を充電器にセットしたとき赤ランプが点灯し急速充電を開始します。バッテリーの充電状態をセンサーが感知し維持充電に自動的に切り替わります。急速充電から約3.5時間後に維持充電へ切り替わります。

●充電時の温度と急速充電器

この充電器には極端な温度(5℃以下または45℃以上)では急速充電を避ける回路が装備されています。その時ランプは消え一切充電していないことを示します。温度が適切になった時点で充電を始めます。

- 1、本体の電源を入れたまま充電器に接続しないでください。
- 2、常に本体と充電器はきれいにしてください。接触不良と思われる場合は消しゴムを使って接点をきれいにしてください。
- 3、充電器のランプは急速充電時も維持充電時も点灯します。

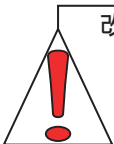
●電球の交換

- 1、必ず専用の電球をお使いください。テールキャップの中にも予備の電球があります。
- 2、電球は冷めてから交換してください。交換時には保護メガネをしてください。
- 3、電球交換の際はテールキャップやバッテリーは外してください。
- 4、レンズキャップを外し古い電球を引っ張って外してください。その時電球のピンと本体の接続穴の位置をよく把握しておいてください。
- 5、新しい電球のピンを本体の接続穴にピンが曲がらないように慎重に差し込んでください。
- 6、レンズキャップやバッテリー/テールキャップを取り付けてください。スイッチを入れ焦点をチェックしてください。もしレンズキャップを回しても焦点調整ができなければ電球が真ん中にないと思われます。スイッチを切り反射板の中を見て、もし電球が傾いていればレンズキャップを外し電球が真ん中に来るように慎重に調整してください。(※電球が冷めてから行なってください)

●ニッカド電池の取扱い

- 1、「安全上の注意」「充電器の設置」「充電」の各項目をよくお読みください。
- 2、最初に使う前に十分に充電してください。
- 3、充電し続けられる設計になっていますが、例外があります。-10℃以下の環境での継続充電はお勧めできません。
- 4、ニッカド電池を使われる際には十分な注意が必要となります。もしニッカド電池に無理な大電流が流れば残量が完全になくなる事が原因で電池のひとつが逆流を起こす可能性があります。これにより電池の内圧が高まり液漏れを起こし傷んでしまいます。その上電池の上部にある安全弁を壊してしまい内圧の高まりによる爆発が起こり機器の損傷や人体の怪我に及ぶ事が考えられます。
- 5、不要な深放電を繰り返すことはバッテリーの寿命を著しく縮めます。また過充電は電池上部の安全弁から液漏れを起こすかもしれません。その場合は電池の接点に粉状に現れます。定期的にバッテリーを検査し液漏れによる粉があればきれいに拭き取ることをお勧めします。なお、電解液(粉)は腐食性が強く目や皮膚につくと火傷や炎症を起こしますので取扱いには十分注意してください。

 **警告:** 交換部品は必ず純正品をご使用願います。他社部品の使用は性能に悪影響を及ぼします。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL: (06) 6532-6226 FAX: (06) 6541-0929